



**高知テクノパークに
中国企業進出**

香美市の高知テクノパーク工業団地に中国企業が進出することになり、12月22日に県庁において、進出協定調印式が行われました。

調印式には、尾崎知事・進出企業の徐州瑞隆機械工業発展有限公司の陸董事長、同社の日本人である高知油研株式会社の劉社長・香美市長（左写真並び順）らが出席し、進出協定への調印を行いました。

同社は、建設機械の油圧部品を製造する中国企業が投資した完全な外資系日本法人で、「日本の製造技術や生産管理を取り入れ、さらに高知工科大学との共同研究による技術向上により質の高い製品を製造していきたい」と話していました。

外資系企業が100%直接投資で工場を建設するのは県内初で、工場の建設は年内に行われ、フル操業時には約180人の雇用を計画しており、市内の雇用の受け皿として期待されます。

生きがい教室

12月9日、奥物部ふれあいプラザで生きがい教室（主催＝物部地区公民館）が開催されました。

この教室は、地区の高齢者を対象としたもので、高齢者の方が心も体も生き生きと過ごすことを目的としており、地元園児・中学生や、民踊等地域のサークル活動のメンバーがそれぞれ発表等を行いました。

今年は中学生がより深い高齢者との交流をしようと生徒自らが活動し、得た利益で、高齢者へのお茶菓子、お弁当を配布しました。

高齢者からは「中学生がこんなにしてくれるとは」と笑顔で話し、それぞれの発表をとおして楽しいひと時を過ごしました。園児らの愛らしい踊りや歌へ拍手が送られました。



▲大柘中生徒からユズジュースが渡される様子



▲寄贈されたベンチと生徒代表

**香北中学校
手作りベンチ寄贈**

12月21日、香北中学校の2年生からJR美良布駅（市管理）へ、手作り木製ベンチ2脚が寄贈されました。生徒たちは、森林環境教育の山の学習で伐採された間伐材を活用し、ベンチを製作しました。ベンチにはバスを利用される方に喜んでいただけたらという子どもたちの気持ちが込められています。

統計調査員表彰

12月5日、平成23年度統計調査功績者表彰伝達式が高知共済会館（高知市）で行われ、香美市から3名の方が表彰されました。

今回表彰されたのは、統計調査員として永年にわたり尽力された比江森克彦さん（土佐山田町北組西）、戸嶋周子さん（土佐山田町東本町）と、国勢調査において成績がきわめて優秀であった三木佳子さん（土佐山田町須江）がその功績を認められ、総務大臣より表彰されました。

塩分チェックで高血圧予防

ヘルスマイトと学ぶ 高血圧予防教室（主催＝食生活改善推進協議会）が、12月5日、プラザ八王子で、同13日に保健福祉センター香北で開催されました。

この教室は、ヘルスマイト自らが講師となり、高血圧予防のポイントについての講話や、自分の体格指数（BMI）を確認したり、塩分控えめでもおいしく食べられるメニューの調理実習が行われました。調理した汁物は実際に塩分測定が行われました。

参加者からは「自分の家の汁物に比べて、味は薄いけどおいしい」「塩辛いものが好きだが、控えめにしなければ」「これからは腹八分目に



▲塩分チェックの様子

食べたい」「運動もせんといかん」などの感想が寄せられ、生活習慣を見直すきっかけになったようでした。

**繁藤婦人防火クラブ
知事表彰受賞**



▲繁藤婦人防火クラブの皆さん

12月1日、高知会館（高知市）で、高知県女性防火クラブ連絡協議会結成25周年表彰式が開催され、繁藤婦人防火クラブが高知県知事表彰を受賞されました。

同クラブは長年にわたり火災予防の啓発に努め、地域住民の防火意識の普及高揚に貢献されています。



▲洞窟内で幻想的な光を放つキャンドル

12月24日、龍河洞で、クリスマスキャンドルナイトが開催されました。

このイベントは、龍河洞開洞80周年記念事業の最後を締めくくる企画で、市内のキャンドル作家らにより約2,500個のキャンドルが洞窟内や商店街通路に並び、約1,600人がキャンドルで彩られた鍾乳石を堪能しました。

いい歯キラリ！



11月23日、総合あんしんセンター（高知市）で、高知県いい歯の表彰式が開催され、親子の部で藤波珠希さん・心呂くん親子（香北町太郎丸）が最優秀賞を、熟年の部では、松田千鶴子さん（土佐山田町黒土）が高知県歯科医師会会長表彰を受賞されました。

工科大クリスマスイベント

12月23日、高知工科大学で、クリスマスイベントが開催され、同大の吹奏楽部やアカペラ同好会によるコンサートが行われました。



同大は、毎年12月1日から1月5日までイルミネーションで彩られ、今年も、多くのカップルや親子連れが訪れました。